

## 岡山県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（平成28年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	倉敷市	8,190,671	マンガン及びその化合物 4,922,840	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエー テル 2,805,000	亜鉛の水溶性化合物 151,378
2	久米郡美 咲町	1,178,334	マンガン及びその化合物 650,416	EPN 514,800	亜鉛の水溶性化合物 9,072
3	玉野市	937,049	銀及びその水溶性化合物 400,000	マンガン及びその化合物 338,000	亜鉛の水溶性化合物 80,850
4	岡山市東 区	619,913	マンガン及びその化合物 419,068	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエー テル 187,000	亜鉛の水溶性化合物 11,190
5	苫田郡鏡 野町	181,979	EPN 165,000	マンガン及びその化合物 15,678	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 625